

原子力機構における過給機を有する非常用 D/G の点検計画表

- 点検項目:① 取り外し・再取付けしたタービンプレードの交換
 ② タービンプレードレーシングワイヤ孔の位置測定
 ③ ①及び②の交換に伴い、取り外すタービンプレード及びそのタービンロータの検査を行い、今後の保守管理に役立てる。※3

拠点名	許可区分	施設名	非常 用 D/G の設 置数	過給 機の 設置 数	設置 年	号機		実施時期(予定)			
								2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
高速増殖原型炉 もんじゅ	研究開発段階炉 (廃止措置施設)	高速増殖原 型炉もんじ ゅ	2基※1 (A, B 号 機)	4基※2	1990	A	1	◎(10月～12 月) 点検項目①②			
							2				
						B	1	◎(8月～10月) 点検項目①②			
							2				
核燃料サイクル 工学研究所	再処理施設 (廃止措置施設)	中間開閉所	2基	2基※2	1978	1			○(10月) 点検項目②		
						2			○(11月) 点検項目②		
		第二中間開 閉所	2基	2基※2	1984	1			○(8月) 点検項目②		
						2			○(9月) 点検項目②		
		ガラス固化 技術開発施 設管理棟	1基	1基※2	1990	1			○(2月) 点検項目②		
		ユーティリ ティ施設	2基	4基※2	2001	1	1			○(1月) 点検項目②	
2								○(12月) 点検項目②			
大洗研究所	試験研究炉	高速実験炉 「常陽」	2基	4基※2	1974	1	A	◎(6月) 点検項目②			
							B				
							2	A			◎(6月) 点検項目②
								B			
試験研究炉 (廃止措置準備 中)	材料試験炉 (JMTR)	2基	2基※2	1993	1			◎(2月) 点検項目② ※4			
					2			◎(3月) 点検項目② ※4			

- ※1 もんじゅ非常用 D/G (C 号機) は、廃止措置のため対象外。 【凡例：○：現地点検 ◎：工場点検】
 ※2 運転上の制限を考慮して動作可能であることが求められる非常用 D/G の過給機
 ※3 ③の課題として、検査内容及び他事業者を含めたスケジュール調整が必要
 ※4 JMTR 非常用 D/G (1, 2 号機) については、性能維持施設から除外した廃止措置計画が認可 (R3. 3. 17) されているが、当該設備を使用施設から除外するための核燃料物質使用変更許可申請書の許可 (R2. 8. 7 申請) が得られていない。このため、2023 年 2 月までに許可が得られていない場合は、本点検を実施する。